



題字：久喜市立太東中学校 美術部の皆さん

NO.56 令和6年2月1日発行

11月定例会議

市議会 だより



親子で餅つきたのしいな!!

本町三丁目自治会 親子餅つき大会

忙しいあなたに贈る！ ほぼ3分でわかる 11月定例会議 ダイジェスト

令和5年11月28日(火)～12月22日(金)の25日間

一般質問に25人が登壇 討論は9議案、意見書および請願にのべ17人

令和5年度 一般会計補正予算(第6号)

補正額：11億8307万5千円

建築基準法第12条点検による修繕等 (7771万5千円)

- ▷久喜東・鷺宮西コミセン：外壁改修工事の設計業務
- ▷鷺宮中央コミセン：外壁改修及び屋上防水工事設計業務
- ▷小・中学校：防火シャッター改修工事の設計業務、消防設備等の改修工事

仮想空間《メタバース》での学習環境の整備 (29万2千円)

- ▷登校が困難な生徒に授業の機会を提供するためのライセンス使用料

中学校体育館への空調設備の整備 (6600万円)

- ▷市内全中学校の体育館に空調設備を設置するための設計業務

栗橋いきいき活動センターしずか館解体工事 (293万4千円)

- ▷しずか館解体に先立ち石綿の含有調査

行政センター設置条例

- ▷令和6年4月から総合支所を廃止し市民部所管行政センターを設置

久喜市運賃協議会条例

- ▷市内循環バスとデマンド交通の運賃を協議するための協議会を設置

久喜市体育施設条例の一部改正

- ▷菖蒲・鷺宮温水プール使用料の徴収をプリペイドカードから回数券に変更

令和5年度 一般会計補正予算(第7号)

補正額：12億9754万8千円

**物価高騰に対する住民税非課税世帯への支援
(10億3828万9千円)**

- ▷物価高騰による家計への影響が大きい住民税非課税世帯に7万円給付

キャッシュレス決済ポイント還元事業 (8765万8千円)

- ▷事業者支援と地域活性化のためPayPayを活用したポイント還元

学校給食費無償化事業(1億3471万5千円)

- ▷令和6年1～3月の給食費を物価高騰
対応重点支援地方創生臨時交付金を充当



議会だより公式キャラクター
ギ飼猫 きくべー

議案第36号 一般会計補正予算（第6号）

点検において、是正が必要とされた
箇所の改修工事等を行う事業

コミュニティセンター施設管理	567万2千円
地域子育て支援センター管理	121万円
小学校維持管理	4949万8千円
中学校維持管理	2133万5千円

小・中学校維持管理事業の内容と
スケジュール

防火シャッター改修工事の設計業務を3月末までに完了。

（対象校）本町小、青葉小、久喜北小、菖蒲小、小林小、三箇小、栢間小、栗橋小、久喜中、久喜南中、久喜東中、太東中、菖蒲中、栗橋東中、栗橋西中、鷺宮中、鷺宮東中

消防設備の改修工事 誘導灯及び屋内消火栓等の設計を要し、令和6年度実施。対象校は大規模改修を行う栢間小を除く小学校30校、中学校10校。

栗橋いきいき活動センターしずか館解体
事業 293万4千円

貸出休止から解体工事（旧校舎・体育館・プール）まで、建物周辺に安全対策用の囲いを設置する事とアスベスト調査を行う。

Q スケジュールを伺う。

A 令和6年2月末までに安全対策用の囲いを設置し、令和5年度内にアスベスト調査完了を予定。解体工事は令和6年度から令和8年度までの3か年を予定。

中学校体育館への空調設備の整備
6600万円

市内全中学校（10校）の体育館に空調設備を設置するための設計業務。

（対象校）久喜中、久喜南中、久喜東中、太東中、菖蒲中、栗橋東中、栗橋西中、鷺宮中、鷺宮東中、鷺宮西中

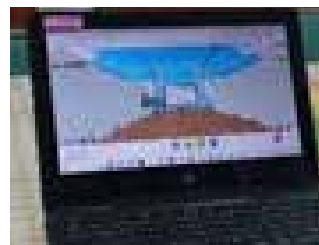
Q 設計から工事完了までは。

A 令和6年9月までの工期を予定。現時点では工事期間をお示しすることはできないが令和7年度末には全ての中学校で空調が使える状態を考えている。

仮想空間における学習環境の整備
共同オンライン分教室事業 29万2千円

Q 仮想空間を利用した不登校等の生徒への学習支援とは。

A インターネット上の仮想空間に教室を設置し、生徒本人が選んだアバターで他の生徒や教員とのコミュニケーションが可能となる学習支援。



Q ライセンス使用料とは。

A 100名を上限として、仮想の教室を使用するためのライセンス料金。KDX*の支援を受けていない不登校等の児童生徒が現在141人。約半分の70人程度を対象と考えている。

議案第41号 久喜市部設置条例

議案第42号 行政センター設置条例

市長公室・まちづくり推進部の新設（議案第41号） 各総合支所を市民部行政センターへ（議案第42号）

令和5年度	→	令和6年度
秘書課・消防防災課危機管理係・久喜ブランド推進課ブランド推進係		市長公室（新設） 秘書課・危機管理課・シティセールス課
建設部 都市計画課・都市整備課・産業拠点整備推進課・公園緑地課・建築審査課		まちづくり推進部（新設） 都市計画課・都市整備課・産業拠点整備推進課・公園緑地課・建築審査課
総合支所（菖蒲・栗橋・鷺宮）		市民部行政センター（菖蒲・栗橋・鷺宮）
保健センター（中央・菖蒲・栗橋・鷺宮） 新型コロナウイルスワクチン対策課		地域保健課 菖蒲・鷺宮保健センターは事業実施時のみ使用
保健センター母子保健（中央・菖蒲・栗橋・鷺宮）		こども家庭保健課
社会福祉係（菖蒲・栗橋・鷺宮） 高齢者・介護保険係（菖蒲・栗橋・鷺宮）		福祉係（菖蒲・栗橋・鷺宮）
保育課（保育園）・学務課（幼稚園）		保育幼稚園課

Q 市長公室に危機管理課とシティセールス課を設置する意味は。

A 市長の強いリーダーシップとトップダウンで迅速かつ的確に事業の推進が図れる。

Q 菖蒲・鷺宮保健センターに職員が配置されなくなるが、検診や健康相談はどうなるのか。

A 成人検診と健康相談はこれまで同様4会場で開催する。



KDX …「久喜市共同オンライン分教室」の略称。2022年度から中学校に登校することが困難な生徒への学習機会確保のため設置したものである。午前中は5教科の授業、午後はオンラインで探求活動を行うこともできる。

議案第57号 一般会計補正予算（第7号）

学校給食運営事業・学校給食費補助事業

学校給食運営事業	1億3471万円5千円
・久喜市内の公立小・中学校に通う生徒の学校給食費の無償化(令和6年1月～3月の給食費)	
学校給食費補助事業	52万3千円
・久喜市内の公立小・中学校に通う生徒で、食物アレルギー等の理由により学校給食を食べる事ができない生徒に対する補助。(令和6年1月～3月の給食費の相当額)	
私立保育所等補助事業	579万8千円
私立幼稚園補助事業	11万3千円
・食材の価格高騰に伴う保護者負担の増を抑	

制するための、久喜市内の私立保育所等及び私立幼稚園に対する補助

3ヶ月分の給食費等の高騰影響相当額
(補助単価500円×対象者×3ヶ月)

キャッシュレス決済ポイント還元事業
8765万8千円

物価高騰の影響を受けている市内事業者への支援及び地域活性化を図るため、令和6年2月1日から2月14日の間、PayPayに加盟している市内対象店舗にてPayPayで決済した方に決済金額の最大20%のPayPayポイントを付与(1回1000ポイントまで、期間中最大3000ポイントまで)する。

請願第1号

鷲宮東コミュニティセンターさくらの
存続についての請願 趣旨採択

請願の趣旨には賛同するが久喜市が進めている公共施設個別施設計画の必要性も鑑みて、地域住民と市が今後の地域コミュニティについてきちんと話し合い、丁寧に進めるべきであるとの判断から、総務財政市民常任委員会では趣旨採択すべきものと決定した。最終的に、本会議においても委員会と同様に趣旨採択することが可決された。



鷲宮東コミュニティセンターさくら

請願に対する討論

【反対】 鷲宮東コミュニティセンターさくらの廃止、民間譲渡を唐突に表明して、地域の皆様を混乱させ、行政への不信感が起因して請願が提出された。住民の趣旨は十分理解できることから、趣旨採択として請願には反対。

(園部議員)

【賛成】 東コミセンが移転すれば、総会の開催などが困難になる。人口が増えて需要が大きい地域を考慮してほしいとの地元要望がある。今の東コミセンを残すことが地元住民の願いであり、市はそれに正面から答えるべきだ。

(杉野議員)

【反対】 議論を経て、委員会で趣旨採択すべきと決定された。請願の趣旨そのものに反対ではなく、趣旨採択にすべきと考える。今後、市と地域住民の相互信頼による話し合いの機会を持つことを要望し請願に対しては反対とする。

(樋口議員)

請願第2号

久喜市学校給食費を完全に無償化することについての
請願 不採択

教育環境常任委員会で、給食費の無償化の趣旨は賛同するが給食費の無償化は国が実施すべきであり、国では無償化に向けて議論を始めていることから動向を見極めるべきとの趣旨採択の動議が提案されたが賛成少数で否決された。本会議では賛成少数により不採択となった。

請願に対する討論

【反対】 給食費無償化が実施されている地域はまだ少なく、地域差が生じている現状も見逃せない。この政策が全ての子どもたちに平等に及ぶよう国の動向を注視しながらその時が来た場合は、迅速に無償化に向けて進めて頂きたい。

(斉藤議員)

【賛成】 全国でも県内でも学校給食費無償化の流れが強まっている。久喜市でも一部公費負担でなく、子育て支援策として財源を確保した上で、全面的な無償化を実現すべきである。他の自

治体に先駆けて推進するよう求める。

(猪股議員)

【反対】 本市は物価高騰分12%を全額負担し値上げをせず給食を令和6年度も提供する。無償化のメリットは理解しますが、自治体によって差を付けるのではなく、国が全国一律で取り組むべきと考え、賛成することが出来ない。

(榎本議員)

【賛成】 町だけでなく、人口の大きな都市部でも子育て支援の立場から給食

無償化自治体は増えている。子育て支援が喫緊の課題と捉えているからであり、課題の財源は坂戸市のように全市の協力で生み出すことが大事だ。

(杉野議員)

【反対】 子ども達が日中の大半を過ごす学校施設の安全安心に、まずは全力を尽くし、社会的格差を生まないよう国に於いて学校給食無償化をやるべきことから、現段階での久喜市学校給食無償化する請願に反対する。

(園部議員)

令和5年11月定例会議 提出議案とその結果

賛否の分かれた議案

○…賛成 ×…反対 ▲…除斥 △…欠席 ※議長は採決に加わないため「-」で表示

付託委員会(総)…総務財政市民常任委員会(福)…福祉健康常任委員会(建)…建設上下水道常任委員会(教)…教育環境常任委員会(予)…予算決算常任委員会

提出区分	議題番号	議案の内容	久喜みらいの会																公明党久喜市議団				市民の政治を進める会		日本共産党久喜市議団			無会派		議決結果	
			樋口智洋	奈良政宏	瀬川泰祐	盛永圭子	榎本英明	川内鴻輝	成田ルミ子	園部茂雄	春山千明	大谷和子	新井兼	上條哲弘	岡崎克巳	丹野郁夫	山田正義	大橋きよみ	齊藤広子	川辺美信	猪股和雄	田村榮子	渡辺昌代	石田利春	杉野修	宮崎亜希	瀬田博文	貴志信智			
市長	第41号	市長公室の新設、建設部の分割など、市の行政機構を変える(総)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第42号	総合支所を行政センターとして事務を変更する(総)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第44号	個人番号の利用に関する業務として子供医療費支給等の事務を加える(総)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第52号	公用車が、器物破損事故を発生させたので、損害賠償の額を定める	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第64号	議員や市長、副市長、教育長の期末手当を改定する	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願	第2号	久喜市学校給食費を完全無償化することについての請願(教)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

全員賛成で可決・同意となった議案

市長提出議案の内容

- 36号 各コミセンの外壁改修、学校の防火シャッター改修等のため、補正予算を組む(予)
- 37号 国民健康保険会計3回目の補正、療養費などを計上(福)
- 38号 介護保険会計2回目の補正予算で地域密着介護等のため計上(福)
- 39号 後期高齢者医療特別会計2回目の補正、コンビ二収納見込む(福)
- 40号 水道事業会計2回目の補正で、年度にまたがる工事を予定する(建)
- 43号 市の施設の指定管理者を候補選定する際、同様の審議を省く(総)
- 45号 役割を終えた、新型コロナウイルス感染症対策事業基金を廃止する(総)
- 46号 こみ処理検討委員会委員を廃止し、廃棄物減量等推進審議会委員を置く(総)
- 47号 市の公共交通の運賃を協議するため、市運賃協議会を設置する(総)
- 48号 市独自の事業として、廃棄物の処理や再利用を行うため条例化する(教)
- 49号 出産予定や、出産した被保険者の国民健康保険税額を減額する改正(福)
- 50号 菖蒲・鷺宮の温水プールでのプリペイドカードを廃止し、回数券を導入する(福)
- 51号 市内の認定こども園や保育所幼稚園の運営基準の文言整理など改正する(福)
- 53号 久喜市総合体育館、久喜市立体育施設、久喜市栗橋B&G海洋センター及び有料公園施設等の指定管理者を久喜健康スポーツパートナーとする(福)
- 54号 久喜市立図書館の指定管理者を株式会社図書館流通センターとする(教)
- 55号 新たに路線の認定をする(建)

- 56号 路線を廃止する(建)
- 57号 人事院勧告に基づいて、職員の給与を改定する。また物価高騰に影響が大きい住民税非課税世帯に7万円の給付を行うためなどの補正予算を組む
- 58号 国民健康保険特別会計補正予算で関係する職員の給与を改定する
- 59号 介護保険特別会計補正予算で関係する職員の給与を改定する
- 60号 後期高齢者医療特別会計補正予算で関係する職員の給与を改定する
- 61号 土地区画整理事業特別会計補正予算で関係する職員の給与を改定する
- 62号 水道事業会計補正予算で関係する職員の給与を改定する
- 63号 下水道事業会計補正予算で関係する職員の給与を改定する
- 65号 一般職職員の給与などを改定する

議員提出議案

- 10号 高温障害による農作物被害への対策を求める意見書
- 11号 イスラム組織ハマスとイスラエル両方が武器を置き、速やかに休戦するための外交努力を行うよう求める意見書
- 12号 小中学校の給食費無償化を求める意見書

請願

- 1号 鷺宮東コミュニティセンターさくらの存続についての請願(総)
(趣旨採択)

議案に対する討論

議案第36号 令和5年度久喜市一般会計補正予算(第6号)について

【賛成】マイナンバー制度を利用する「社会保障・税番号制度システム改修予算」には問題がある。しかし、今予算に、私たち日本共産党が長年要求してきた「体育館へエアコン設置設計予算」が計上されたことは大いに評価する。(渡辺議員)

【賛成】ようやく小中学校の防火設備の維持補修費が計上された。しかし一部は来年度にずれ込み、いまだに屋上防水の劣化が放置されている学校もある。先送りせずに財源を確保して年度内に改修を促進するよう求める。(猪股議員)

議案第41号 久喜市部設置条例の一部を改正する条例

【反対】組織機構改革案は、各総合支所にある高齢者・介護保険係を廃止して福祉係に統合し、4地区にある保健センターを中央・栗橋の2センターに集約し菖蒲・鷺宮を無人化にすることは市民サービスの低下を招くことになる。(川辺議員)

議案第42号 久喜市行政センター設置条例

【反対】今回の組織機構改革で各総合支所を行政センターとする背景には、これまで総合支所で提供していた行政サービスを縮小する方向が示されています。総合支所廃止に伴い、更なるサービス低下を加速させかねない。(石田議員)

議案第44号 久喜市個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例

【反対】マイナ保険証による健康保険証の廃止でマイナンバー独自利用事務を広げるとのことだが、マイナ保険証の利用率は4.5%程度でほとんどの国民と医療機関が利用していない。国に対して保険証を残すように働きかけるべき。(川辺議員)

【反対】マイナンバーの独自利用事務として「子ども医療費の支給事務」を新たに加える改正。今後の「情報連携」「庁内連携」で個人情報やり取りが増える。このような紐づけや連携の拡大は情報漏洩の危険を高めるので反対。(杉野議員)

議案第64号 久喜市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例等の一部を改正する条例

【反対】物価急騰が続く中、年金は「マクロ経済スライド」が適用され、支給額は物価急騰に追いつかず、賃金も実質賃金は下がり続けています。このような中、議員報酬を値上げすることは市民の理解を得られないと考えます。(石田議員)

意見第11号 イスラム組織ハマスとイスラエル両方が武器を置き、速やかに休戦するための外交努力を行うよう求める意見書

【賛成】パレスチナガザ地区を実行支配するハマスとイスラエル両方が武器を置き、速やかに休戦するための外交努力は集団殺害を止めることにつながる。人道支援の立場から日本政府が停戦実現に向けた行動を起こすことは重要。(石田議員)

意見第12号 小中学校の給食費無償化を求める意見書

【賛成】給食は、子どもたちの脳と舌に必要で現代社会に食育という教育が不可欠。教育として給食を国が提供すべき。子育て支援の魅力発信競争は国にとって都合のいい構図。落とし込まれずに国が責任を負うよう訴えるべき。(大谷議員)

一般質問 皆さんの声を議会へ!



4日間で25名が登壇

紙面の都合で一般質問は要約を掲載しています。記事は600字または660字(写真の枚数によって異なる)以内で質問した議員本人がまとめています。



QRコードから録画映像へGO!

各議員の一般質問は録画映像をインターネットでご覧いただけます。掲載記事の議員写真横にQRコードを掲載しています。本紙をご覧ください詳細についてはQRコードから録画映像を是非ご視聴ください。

性被害から子供を守るための教育は

A 命の安全教育の確実な実施を進める

斉藤 広子 議員

公明党久喜市議団



Q 子供が受けている性被害に気づく方法について児童館を含む保育施設等、保護者を対象の啓発活動の取組について伺う。

A 保育所等の運営事業者に対して啓発を図り保育所等を通じて性被害に係るパンフレットを保護者に配布し子供の性被害防止について周知する。



性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター電話相談

日常生活用具給付対象の拡大

Q 膀胱・直腸機能障がい、小腸機能障がいなどの病気で一時的なストマ造設のため、身体障害者手帳の交付を受けていない方の支援を日常生活用具給付対象用具として一時的に支援して対応すべきと思うが如何か。

A 療養の過程で一時的に人工膀胱や人工肛門を

造設した方で、身体障害者手帳の取得に至らなくてもストマ用装具を必要とする方の利便性向上のため、対象者を拡大する方向で検討。

AYA世代がん患者在宅療養支援事業の早期開設

Q 介護保険を利用できない若年がん患者の在宅療養費の補助として、在宅介護サービスに係る利用料の一部を助成し、患者の方とその家族の負担を軽減する制度を早急に取り組むべき。

A がん患者さんのターミナルケアは訪問看護や主治医、チームケアができるよう制度設計も検討。

公共施設の駐車場に防犯カメラの設置を

Q 駐車場の車上荒らし当て逃げ事件の防止など、迅速な発見につながるが本市の取組について

A 設置基準に目安やポイントを加えるなどの見直しを行い、より全庁的、計画的に防犯カメラの設置を推進する。

その他の質問

◇久喜11号線久喜工業高校東側の道路の安全対策

学校施設にスマートロック*の導入を

A 防犯・管理等を含めて調査研究する

丹野 郁夫 議員

公明党久喜市議団



Q 学校施設は教職員をはじめ、多くの学校応援団の皆さんが使用しているが、カギの運用が一律でなく防犯面や防災等の緊急時に懸念がある。大規模改修等を実施する学校や、避難所となる体育館、AEDの設置場所等と絡めて、スマートロックを導入してはどうか。公共施設にも順次導入を。

A スマートロックの導入に伴うメリット・デメリットを勘案し、先進的に進めている自治体の状況や、スマートロックの技術的な向上等を見極めつつ調査研究していく。公共施設についても、予約システムと連動して運用している自治体もあり、その動向に注視しながら調査研究する。

募金活動を行政区にお任せすることの是非

Q 実際に募金集金に動かれる班長さんから、赤い羽根共同募金や緑の募金等の集金方法が、半強制的に感じるとのご意見をこれまでに複数受けている。募金の多寡に関わるため、やり方の変更は慎重にならざるを得ないが、あくまでも自主性を重ん

じるべき募金のあり方について考えを問う。

A 例年、行政区に募金の取りまとめをお願いしており、今後同様にご協力をお願いする。強制的にならないよう、各行政区の実情に合わせて募金活動を行って頂くよう周知していく。

桜田小校庭の水捌け対策を

Q 降雨の翌日も、校庭の水たまりが解消されないことが多く学業に支障がある。速やかな改善を。

A 校庭の地下に雨水貯留浸透施設の設置計画があるが時期未定。取り急ぎ応急措置を実施する。

その他の質問

◇常任委員会視察に、時には執行部も同行を

◇ノーネクタイ期間を通年に



市の緑化事業に還元される
緑の募金

栗橋市民プラザの進捗状況は

A 名称を変更しコミセン機能を切り離す

田村 栄子 議員

市民の政治を進める会



Q 久喜市公共施設個別施設計画一部見直しで「栗橋市民プラザ」はコミュニティセンター（以下コミセン）機能を無くし「栗橋行政センター」と名称変更し、コミセンは利根川強化堤防上の防災拠点に移転するとしている。栗橋地区の住民が日常使用するコミセンを不便な町の端の堤防上の高台（階段で110段上る）に造るとしている。コミセン建設場所は多くの高齢市民の利便性を考えるべきである。如何か。



防災公園管理棟への階段

A デマンド交通の停留所も考えている。

Q 「栗橋市民プラザ」をしずか館跡地か栗橋総合支所跡地に造るべきであるが如何か。

A 場所に関わらず、交通手段の確保が重要である。

新ごみ処理施設建設に付帯建設する施設の見直し

Q 新ごみ処理施設建設には賛成するが、賑わい部分の建設は反対である。理由は、地元住民の要望並びに迷惑施設と言われるごみ処理施設建設を軽減するため、賑わい部分の建設を25億円もかけて行うことである。建物の完成後にどれだけの人達が見学、観光に来るか市場調査を行ったか。

A 市場調査は行っていないが、20万人を見込む。

Q 賑わい部分の見直しをすべき。メンテナンス費用を年間いくらに見積もっているか。

A 見直しはしない。ごみ処理施設と一体的に積算して、単独では計算していない。

教育委員会の委員選任の状況は

Q 教育委員をどのような基準で選んでいるか。委員の情報を公表すべきだが如何か。

A 人格が高潔で教育、学術、文化に識見ある者を選んでいる。個人情報なので公表できない。



スマートロック

…既存の錠をなんらかの手法により電気通信可能な状態とし、スマートフォン等の機器を用いて開閉・管理を行う機器およびシステムの総称のこと。

道路里親制度ルールの緩和を

A 区間距離の短縮、人数等の検討を進める

樋口 智洋 議員

久喜みらいの会



Q 今年は猛暑で草木の成長が早く、市道や県道脇などの草が繁茂した。道路里親制度のルールを緩和して、市民、企業に協力してもらうことが必要だと思うが今後の市の計画は。

A 現在の道路里親制度の認定要件については、団体5人以上、市道100m以上の区間、年間4回以上の活動することが基準になっている。現在検討している新たな要件としては、区間距離の短縮、団体の構成人数を現行の5人から3人に縮小するなどの方向で検討を進めている。

市道久喜7号線の改良事業について

Q 令和5年度は沙汰踏切の北側部分から沙汰踏切に向かっての整備、沙汰踏切と交差する市道久喜216号線あわせて130メートル



市道久喜7号線(市道久喜216号線側より)

区間の整備予定だが、今後の予定、計画は。

A 線路沿いの市道久喜7号線から工事に着手し、市道久喜216号線とあわせ年度内の完成に向けて進めている。来年度以降は、沙汰踏切交差点の南側から備前堀川のほうに向かって、順次整備を進めていく。また事業区間の一番北側にある農業用の取水ポンプ施設は改良事業の区域内となることから市有地内の移設を計画している。

市道久喜215号線の拡幅工事について

Q 市道久喜215号線の工事完了予定日は。

A 稲刈り後の10月から工事に着手。道路側溝や農業用排水路の整備、歩道部の造成、車道部とあわせて舗装を実施。令和6年2月末の完成を予定。



市道久喜215号線

電力会社設立提案時の目的に変更はないか

A 電力の地産地消、収益の地域還元、変更ない

岡崎 克巳 議員

公明党久喜市議団



Q 令和2年に深谷市新電力事業を報告し、事業実施を提案した。全協で市から新電力事業に取り組む報告があった。①事業実施に至る判断理由を伺う。②以前提案した、会社設立目的と事業内容に変更はないか。③会社設立後の事業方針を伺う。

A ①電力市場価格が事業を立ち上げようとした水準に戻り、事業可能性調査業務を行った。調査結果で、公共施設は契約電力が大きいことから利益を上げやすい、将来的に事業所や一般家庭への供給増で利益増加も見込まれる評価であった。また、新ごみ処理発電で、市場価格に左右されない安定した調達電源が確保でき、収益増や経営安定につながるとの評価。事業採算性評価でも、複数のケースで利益が見込め、会社設立3年後に資金の確保ができ、市場価格高騰でも収益が得られる。調査結果から、地域新電力事業の実施は可能であると判断した。②ゼロカーボンシティ実現のため行う事業の一つ。目標は、再生可能エネルギー活用で卒

FIT*や市内太陽光発電設備からの電力調達。市内太陽光発電や新ごみ処理施設発電と供給の地産地消。新電力会社経営安定で収益が得られる段階で、避難所に蓄電池設置などの地域還元をする。新電力会社の設立目的と事業目標に変更はない。③公共施設や公有地にPPAにより太陽光発電設備を設置し、再生可能エネルギーの導入を進め、卒FIT買い取りなど、再生可能エネルギー活用も推進する。また、電気小売り事業として経営安定や収益確保に努め、新ごみ処理発電稼働後はさらに経営が安定し収益が見込まれるので事業拡大や地域還元の取り組みを推進する。



栢間地区に計画されている 農業振興拠点(道の駅)

盛永 圭子 議員

久喜みらいの会



Q 農業振興拠点(道の駅)の基本構想は。

A 久喜市と南彩農業協同組合とが保有する資源を生かした農業振興拠点づくりに向け情報や意見交換につとめ連携を図り農業の振興及び地域の発展を図ることを目的にしている。

Q 道の駅の防災機能の内容は。

A 災害時の一時避難場所としてまた防災倉庫・貯水タンクなどの防災設備も検討する。

Q 健幸・スポーツ都市の推進・健康増進に寄与する施設の検討内容は。

A サイクリングを楽しむ方々の休憩所などサイクルステーションなどを設置している他の道の駅を参考にする。

Q 駐車場の駐車台数は地域の特性も考慮すべきまた防災対策とした使用も検討すべき。

A 周辺道路の交通量を駅として見込んだ駐車台数を試算した。災害時における一時避難場所としての活用などを考慮し必要な規模を設置する。

Q 身障者用のトイレは併設する計画はあるのか。

A 十分な広さの多機能トイレを設置する。

砂利道(生活道路)の整備をしてほしい

Q 区長から砂利道の整備の要望書でているのに整備ができない理由は何か。

A 順次整備を進めているが、今年度要望された道路の早急な整備は難しい。

駐輪場に屋根を設置してほしい

Q スクールバスで通学する生徒の駐輪場に屋根を設置してほしい。

A 土地に定着させる構造物の設置は考えていないが、現状を確認する。



下栢間の砂利道

保育施設入所手続きをスマホ申請可能に

A 来年の入所までに電子申請準備を進める

大橋 きよみ 議員

公明党久喜市議団



Q 児童扶養手当は1年ごとに更新手続、現況届が求められる。スマホでの申請を可能にすべき。

A どう改善すれば電子申請ができるか検討する。

Q 0~2歳児の保育について、第1子の保育料を半額にするなど、市独自の少子化対策を。

A 第1子の課税世帯469人。半額免除した場合約1億1000万円程度かかる見込み。非常に大きな財源が必要なため、0~2歳児の保育料の無償化を国の責任と財政負担により全国一律に行うこと等を、令和5年6月全国市長会を通じ要望した。



未就学児ポリオワクチン5回目接種の助成を

Q 来年度、県の子ども医療費助成の対象年齢が拡大。本市の子ども医療費予算が3000万円減になる。ポリオワクチン5回目接種の助成をすべき。

A 現在、国でも定期接種化に向けて審議が行われている。国の動向を注視していく。

Q 子ども医療費助成の拡大分は、子育て支援の充実が活用条件。3つの基準もあるが考えを伺う。

A こども家庭センターの設置、放課後児童クラブの拡充、ホームヘルパー派遣事業の期間延長(3か月→1年)等を現在考えている。

女性の健康支援を

Q 女性が抱える健康問題に目を向け、自らが健康づくりを実践できるよう、プレコンセプションケア*や女性の健康等「広報くき」で特集し周知を。

A 国から示された健康日本21(第三次)では、女性の健康に関する項目が新たに設定された。「広報くき」の特集記事の掲載に取り組む。

その他の質問

◇清福寺駐車場周辺の水路・砂利道整備

◇おむつのサブスクについて(手ぶら通園)

ちよっと
解説

プレコンセプションケア

…若い男女が将来のライフプラン(例えば、妊娠を考えながら自身の健康状態や生活習慣)を見直し、改善していくことで妊娠・出産を健康に迎え、更に出産後も健やかに生活できるようにすることを目的とする。

防災基本計画修正に伴う市計画への反映は

A 上位計画との整合性を図り改定する

山田 正義 議員

公明党久喜市議団



Q 国の防災基本計画修正内容を市の計画へ反映するスケジュールは。

A 不定期であるが、県が計画修正し準備が整い次第改定していく。

Q ボランティアセンター設置場所の明確化が示されたが、市の対応は。

A 社会福祉協議会と連携を図って検討していく。

Q 新たに災害ケースマネジメントの実施について示されたが市の計画への反映と取組みは。

A 市の計画の中に位置付けることを検討するとともに体制整備が必要と考えている。

Q 避難行動要支援者名簿及び個別避難計画の作成等にデジタル技術の活用を検討するとされたが。

A 現在、要援護者見守り支援登録台帳システムにより避難行動要支援者名簿を管理している。

スマホアプリ「AED GO^{*}」の導入を

Q 市民の安全、安心と救命率向上を図るため、119番通報を受けた消防指令センターで迅速なAE

D使用が必要と判断された場合、あらかじめスマホにアプリを入れて登録するボランティアに、付近のAED設置場所や患者の位置情報を通知し、その情報を基にボランティアがAEDを入手し、倒れた人がいる現場に駆けつけるスマホアプリ「AED GO」の導入を検討してはどうか。

A 人命救助の点で「AED GO」の導入は有効な手段であると捉えるが導入主体が埼玉東部消防組合であることから市として単独で導入することは困難であり東部消防組合に対し導入の働きかけをしつつ、今後の普及と実績を注視していく。

その他の質問

◇栗橋駅東まちづくりの取組は



栗橋市民プラザに設置予定の コミュニティ施設の存続を

石田 利春 議員

日本共産党久喜市議団



Q 栗橋市民プラザ建設、コミセン機能を取りやめ「栗橋行政センター」とする計画。市民の思いを聞いて決めたのか疑問。市民は怒っているが。

A 防災公園管理棟の作成計画は、栗橋宿ふれあい推進協議会、久喜市栗橋地区堤防強化対策協議会、水防団等と協議を重ねて来た。第一期に整備する予定。

Q 現在コミセンを利用する方は自転車や徒歩の方が多し。建設予定地の防災公園管理棟は、栗橋の一番東北で高い位置にあり上るのは困難。高齢者は容易ではない。どう考えているのか。



防災公園管理棟は、この坂の一番上

A デマンド交通の乗降ポイントを設定する。

Q これまで計画された市民プラザ内のコミセンと比較してどのような施設となるのか。

A 栗橋市民プラザの面積は1,200㎡程度。防災公園管理棟の面積は約1,121㎡。会議室を6室、多目的室を2室、和室を2室、事務室等予定。

Q 防災管理棟完成後、検証した上改めて検討を。

A 将来的な利用頻度や社会情勢が変わる。それを含めて検討する。

除草の苦情をなくす計画を立て予算を確保すべき

Q 除草の苦情223件。苦情に対する対応は。

A 繁茂状況や安全性を確認し適宜実施している。

Q 除草の回数、年1回を2回等に増やす予算を確保し市民の声に応えていくべき。

A 埼玉県は年2回実施するが苦情は来る。複数の路線をまとめるなど効果を上げ実施。2～3年に1回を毎年やる工夫をする。予算増は求めない。

Q 市民には我慢を強いる答弁。予算要求すべき。

A R5年度はR4年度より増やした。全て年2回実施は無理だがR6年度充実できるよう要望して行く。

学校給食費値上げ分は政治判断で公費負担を

A 公費負担で対応することを検討する

大谷 和子 議員

久喜みらいの会



Q 学校給食審議会で、学校給食費の12%の値上げが答申された。現在、政治判断で対応している10%の物価高騰分の公費負担を12%に引上げ、継続できないか。

A **市長** 令和6年度、学校給食費の引上げ予定分を保護者負担を増やさず公費負担することを検討する。



量や質を落とさず提供されている給食

桜田複合施設には気軽に子育て相談できる体制を

Q 桜田複合施設には屋内遊び場だけではなく、子育て相談員を置き、妊娠期から子育て期と各段階に応じて子育て家庭等に寄り添った相談を行い、必要な支援につなぐ子育て相談体制を整備すべき。

A 専門的な知識を有する相談員が声かけをしな

から保護者等と気軽に会話を交わし、気になる悩みなどの相談や子育てに関する情報提供を行う利用者支援事業も合わせた施設運営を検討している。**学校区を大胆に見直し学校の数最適化すべき**

Q 老朽化した学校施設の維持・管理のための将来負担の割合が大幅に増加することが懸念される。児童生徒数はピーク時の約半数になり、学校施設の量の最適化は先送りのできない重要な課題。予防保全への転換と大胆に学校施設保有量の最適化を行い児童生徒の安心・安全な施設環境をつくる「量から質」への転換時期ではないか。

A これまでは基本的に既存の校舎を使うとし統廃合を進めてきたが、校舎の老朽化が急速に進んでいることもあり、例えば本町小、北小の件では「統合するのであれば建替えも検討していく」と話している。今後は施設面のことも考えながら統廃合の検討をしなければならないと考えている。

施設分類別適正配置計画の修正内容を伺う

榎本 英明 議員

久喜みらいの会



Q 労働会館（あやめ会館）は前回では、廃止・除却とし更地で売却等を検討するはずだが、東京理科大学跡地のように譲渡の検討は如何か。

A 既存建物の活用希望が有れば、土地及び建物を合わせて現状有姿での譲渡も検討していく。

Q 菖蒲南中学校の跡地は、前回では「検討」になっていたが「譲渡」へと修正された。その理由は。

A 菖蒲南中学校跡地については、建物は「検討」だったが検討した結果、土地及び建物を合わせて譲渡する方針に修正をした。

Q 菖蒲給食センターは、集約化・建物及び跡地活用方策の検討結果に基づき対応となっていたが建築年2005年とまだまだ新しい施設である。活用方



菖蒲給食センター

策はしっかりと検討したのか。

A 民間事業者2社から事業提案を頂いたことから、土地及び建物を合わせて売却を検討している。

Q 菖蒲文化会館（アミーゴ）は建築年1997年と久喜市内では比較的新しい部類の建物になる。菖蒲地区にとっては文化芸能の聖地である。それを2030～2038までに除却するには非常に勿体ない。なぜ新しい施設を除却するのかを伺う。

A アセットマネジメントの考え方で新久喜市文化ホールへ集約化・複合化をして維持管理費を削減させるために除却をする。

菖蒲地区における未整備道路のこれからは

Q 市道菖蒲2343号線は、合併前からの案件であるが現在の進捗状況をお聞かせ願いたい。

A 現在、舗装工事実施に向けて設計業務を令和5年10月3日から12月22日に行っている。舗装工事については、令和6年度の実施を予定している。

鷺宮東コミセン・さくらは売却せず 存続を求める

杉野 修 議員

日本共産党久喜市議団



Q 鷺宮東コミセンさくらは、公園がとなりにあるので、緑も豊かな環境にある。大勢の住民が「東コミセンを残してほしい」と議会に請願した。市は、これをどのように捉えているか、伺う。

A 各種団体の活動の場として利用されてきたので、施設の存続を求める声であると考えます。

Q 市が「東鷺宮駅前開発」への国の補助を仰ぐために作成した公文書がある。ここでは、商業施設の2階につなぐ立体通路を建設し、2階には子育て支援施設に加え、行政の窓口とコミュニティセンターの設置など、行政サービスの集積が予定されている。それは鷺宮東コミセンさくらの全面移転が前提になっている。この計画全体について「住民と合意をしている」と明記されている。いつ、どこで合意形成されたのか伺う。

A もう、工事は始まっているが特に反対もなく進んでいる。また立体通路、子育て施設など、そのおののについて全て完璧な合意形成を求められて

はいないと理解している。全体としては、合意形成はなされているものと考えている。

Q 国に提出する公文書に不実記載があってはいけない。地元は合意などしていないと明言している。これは議会としても看過できないことだ。

A 間違ったことは言っていない。正しい。

学校給食の完全無償化を求める請願に応えよ

Q 1万人を超える署名の思いをどう考えるか。

A 安心して子育てができるよう取り組む。

Q 無償化はいつか。今決めれば来年が可能だ。

A 国が実態調査をするので動向を注視する。

主張 国待ちではできない。今決断すべきだ。



鷺宮東コミセン・さくら

地域新電力で市の電気代は大幅に上がる

A 現状より年間2億円程度上がる見込み

貴志 信智 議員

無会派



Q 市長は地域新電力会社を設立する方針を示した。燃料費高騰などにより全国で地域新電力の倒産が多発している。財政的なリスクは大きい。また地域新電力は高コストである。市が地域新電力から電力を購入した場合、今よりも電気代はどの程度上がるか？

A 現状と比べて年間2億円程度上がる。

Q 今後も化石燃料価格が高騰する可能性が指摘されている。その場合、ずるずると赤字を垂れ流し、市の追加資金で穴埋めをすることは避けるべき。「撤退」の条件を決めておく必要がある。

A 他の地域新電力の状況を見て判断する。

栗橋中央コミセンを堤防の上に移転は無謀

Q 市は栗橋中央コミセンを利根川の堤防の上に移転する方針を示した。特に高齢の方にとって堤防上までの移動は困難である。従来の計画通り、栗橋駅前につくるべき。

A (堤防上への移転によって) 老朽化が進む栗橋

中央コミセンの代替施設が早期に整備できる。



堤防の上に移転するコミュニティセンター(旧栗橋公民館)の予定地

将来にツケを残さない財政運営を

Q 実質公債費比率(財政規模に対し、借金返済に必要な額が占める割合)の目標は5.1%であるが、令和10年度には目標値を大幅に上回る7.5%になる推計が示された。しかもこの推計には今後、発生する既存のゴミ処理施設の解体費(約20億~30億)が含まれていない。これを反映すると、更に実質公債費比率は悪化する可能性がある。将来にツケを残すべきではない。

A 将来への負担を軽減するべく、地方債の借り入れ抑制などを行い、公債費の減少を図りたい。

南栗橋のまちづくりの今後の活かし方は

A 公園を中心に地域の賑わいを創出する

瀬川 泰祐 議員

久喜みらいの会



Q 公園周辺の整備の進捗状況は。

A 令和6年1月から市道栗橋1148号線へのテーブルやベンチの設置、照明灯の増設などを行うほか、市道栗橋1151号線のサークルベンチやパーゴラのリニューアル、インターロッキング舗装の一部打ち換えなどを行い、令和6年3月までに完成する予定。

Q 公園改修とその後の利用促進は。

A 新たな施設としてバーベキュー場やデイキャンプ場、野外ステージ、複合遊具の設置および親水施設のリニューアルを検討している。また火気の使用やボール遊びの禁止等の画一的な公園利用ルールの見直しなどを検討中。今後はス



ポーツイベントや音楽イベント、地元商店と連携したマルシェなどを開催して賑わいを創出していきたい。

高柳地区の住環境の変化への対応

Q 高柳地区は、産業団地整備のための造成工事が行われているほか、中川にかかる橋梁の掛け替え工事も行われており、道路や踏切が通行止めになるなど、道路環境が大きく変化している。特に県道さいたま栗橋線の西側にも住宅や企業が多く立地しており、交差点の整備や道路の取付け次第では、事故の増加や企業の大型車両の通行にも影響が出る可能性が指摘されている。どのように対応する想定か。

A 埼玉県企業局と協議しながら、道路取付けの工夫で解消できるよう考えている。しかしそれで解消が難しい場合でも、周辺道路の整備など、代替え策も含めて計画する。

子ども食堂の活動場所の堅持と活動費支援を

A 財政支援は考えていない。他施設を案内

渡辺 昌代 議員

日本共産党久喜市議団



Q 個別施設計画では本町集会所は2029年に中央コミセンに、鷲宮東コミセンは2029年までに桜田複合施設に、青葉コミセンは2055年までに機能停止し、それぞれ移転集約、除却もしくは譲渡としている。これらは子ども食堂を行っている施設だ。本来であれば行政が支えなければならない事をボランティアで行い子育てを支えてきた活動場所である。コミセン、集会所はなくすべきでない。また、活動支援には補助をしていくべきではないか。



本町の子ども食堂のお弁当

A ご質問の通り施設の移転、集約、除却などを行う予定である。移転集約後も活動を継続していただけるよう近隣の類似施設の案内をする。財政支援については考えていない。国や社協の制度を案

内する。

Q 調理室があり利用できる施設なのか。

A 中央コミセンは給湯室がある。桜田複合施設は貸し出せるか調整中。南コミセンや花と香りのふれあいセンターなど施設を案内していく。

【要望】 説明の場所では活動はできない。ランチの収益を活動財源にしているなど利用者の立場をまるで考えていない。活動できなくなれば市として大きな損害だ。考え直して、市からもボランティアで頑張っている方たちを支えるべきだ。

高温障害による障害、肥料高騰に対し農家救済を

Q 農家は猛暑でコメの高温障害、カメムシの大量発生で白未熟粒となり、規格外が多く被害がでている。農業が継続できるように支援をすべき。

A 市独自支援は県・米価の動向を見て検討する。

その他の質問

◇さくら通りの保全をしっかりと

◇久喜駅西口開発◇現行の保険証の存続を

難病患者に循環バス無料などの支援拡大を

A 難病患者、障がい者全てバス無料対象とする

春山 千明 議員

久喜みらいの会



Q 難病患者を移動支援（タクシー券、ガソリン代の補助）の対象とし、また市内循環バスについては無料乗車の対象にすべきだがかうか。

A タクシー券、ガソリン代補助は障がい者にも基準があるので難病にも基準が必要だが、現在基準案がない。（部長）循環バスの方は全ての障がい者を含め、難病患者を無料対象とする。（副市長）

Q 循環バスのみ無料対象となると地域間不均衡になるというならば、デマンド交通（くきまる）の基準もなくして支援をしていくべきではないか。



市内循環バス

A デマンドも等級に関係なく支援を利用いただけるように検討をしていきたい。（副市長）

Q 令和6年度から設置される難病患者のための専門相談窓口は、当事者の課題に十分対応できる

ものとするべきだがかうか。

A 難病当事者の課題やニーズに対応できる相談体制を現在検討中。開設時に広報で周知していく。

空き家、隣接農地の近隣対応は庁内連携すべき

Q 空き家に庭や畑は雑草が蔓延り、道路通行の妨げ、動物や害虫の発生等、近隣の生活環境に大きな影響が生じる。相談があった場合はたらい回しにせず庁内で連携し影響がないようにするべき。

A 農地に関しても担当の都市整備課で一旦受け止め、関係課につなげることを徹底していく。

視覚障がい患者の同行援護を効率的に行うべき

Q 同行援護は二人が同じ場所へ移動でも2台の車を利用となるが、車は1台で良いのではないか。

A 福祉有償運送運営協議会に柔軟な対応を求めていく。

その他の質問

◇学校AEDは正門に移設を

◇クビアカツヤカミキリ被害の桜の適正管理を

クビアカツヤカミキリの懸賞金制度の導入は

A 駆除と防除の二本立てでやっていく

川内 鴻輝 議員

久喜みらいの会



クビアカツヤカミキリ防除の対策は

Q 現在までの被害状況について伺う。

A 令和5年11月30日現在、桜98本、スモモ18本、桃2本、合計118本の被害を確認している。

Q 被害拡大防止策として、懸賞金制度を導入する自治体が増えている。懸賞金は話題を呼び、実際に効果も高い。懸賞金制度の導入の考えは。



特定外来生物クビアカツヤカミキリ

A 今までは駆除だけだったので、防除を加えた二本立てでやっていこうと部内で調整している。

Q 爆発的な被害がない今、撲滅させることに意味がある。導入している行田市に確認したところ、去年は4,000匹の持ち込みがあり、今年は1万2,000匹の持ち込みがあった。予算で言えば、4,000

匹の場合は20万円。紙を20万円分印刷し配布するより、その金額の懸賞金を出した方が効果は高いのでは。

A 話題性の効果は絶大なものがあり、PRできると考えているが、先程の二本立てでやっていく。

市内のウォーキング、ランニングコースの整備は

Q 市内のインフラ整備について、今後の計画は。

A 規模の大きな公園等の改修や新設の際、十分な幅員を持ったコースを整備する方針としている。

Q 公園の維持管理について、現在の体制を伺う。

A 様々な業務で公園を訪れた際に路面の状況を確認している。

Q 弦代公園の500m付近には路面に大きな凸凹があり、歩行者や車椅子利用者にとって危険な状況にある。早急に改善することを要望する。

A 指摘の箇所については来年度早期に修繕する。

その他の質問

◇バスケットボールを通じた街づくりについて

命に関わる事故はひろく市民に周知すべき！

A 今後はホームページに記載していく

宮崎 亜希 議員

無会派



Q 久喜東小で10月に外壁落下事故が発生したが、市はホームページにさえ記載しなかった。命に関わる事故。広く市民に知らせるべきだった。市のホームページの「緊急情報」に載せない理由は。



久喜東小学校の外壁落下直後

A 今回は思い至らなかった。今後は掲載する。

Q 久喜東小は建築基準法に定める外壁の打診検査を実施しておらず、外壁に関する是正箇所も放置していたため、これは市全体の問題。今後外壁の点検、修繕予定も含め、市民に広報すべきでは。

A 東小だけでなく、他の学校も広報を検討する。

Q 今回は子供の命に関わる重大案件。市長が自らメッセージを出すのが普通ではなかったのか。

市長 事故後、久喜東小のPTA役員と協議をし、情報発信も丁寧にしていくと同意をしたため、不備なく対応できているものと認識している。

Q 保護者へ、メールや紙での連絡だけでは一方的。保護者の方々との対話にもならない。今後は保護者説明会も行っていくのが筋だと思うが。

A PTA役員との話合いで、説明会は開かないこととなったが、今後は必要な場合には検討していく。

久喜マラソン大会の市民ボランティアへ配慮を

Q 区長へのボランティアお願いの仕方は、強制的とも受け取れる現状。止める事はできないか。

A 例年同様の形で文書を出す予定である。

Q 交通規制をするボランティアは、車の運転手からのクレーム対応が一番疲弊すると聞く。交通量が多い交通規制箇所は、人を増やせないか。

A 少しでも多くの人をつけられるよう検討する。

その他の質問

◇久喜市総合体育館ロビーの壁の修繕を

フルマラソン実施に向け 市民の理解をいかに得るのか

成田 ルミ子 議員

久喜みらいの会



Q 市民が望む、健幸・スポーツとはなにか、市長をはじめ執行部は今一度考えるべきではないか。

A 市も政策的考えを持って進めている中で、フルマラソンが有効なものであると考えている。

Q 市民の理解をどのように得ていくのか。

A しっかりした警備体制をして進める考えだが大会実施が確実でない為、伝えることが難しい。

Q 久喜マラソン大会の実行委員に理解者になってもらうべき。意見を求めるべきだがいかがか。

A 実行委員会に諮っていないが競技の専門家の意見は伺った。

Q 第8回まで久喜マラソン大会を支えてくれたボランティアに開催の意義を感じてもらえるイベントにするための働きかけはどうしていくのか。

A フルマラソン大会の内容が固まっていない今は働きかけ時ではないと考えている。

要望 今がその時だ。第9回久喜マラソン大会でいかに大会を支える意義を感じさせるのか、それには

第8回大会までの問題点の解決が必要。特に走路のクレーム対応が必須。問題点を残したままフルマラソン大会開催では市民の理解は得られない。

久喜マラソンに関しては、久喜市の将来のリーダー育成の観点で、中心的役割を中学生に与え、活躍の場を設けるべき。

跨線橋の老朽化対策は

Q 久喜中央1丁目と久喜東2丁目を結ぶ跨線橋の老朽化対策を伺う。

A 鉄道会社との協議を令和6年度末に完了させ令和7年度に工事に着手する。



久喜駅東西をつなぐ8067-1号橋

その他の質問

◇久喜東口大通りの駐車スペースは

小中学校防災設備の故障 これ以上の放置は許されない

猪股 和雄 議員

市民の政治を進める会



Q 昨年の建築基準法12条点検で、市内30校の小中学校の防災設備の不具合が指摘された。①防火シャッターや防火扉の自動開閉装置不良、ブレーキ不良、感知器不良などを修理せずに放置してきたのは法令違反の疑いがあるがいかがか。②火災発生時には命にも関わる故障を、これ以上放置するのは許されない。遅くとも年度内にはすべて補修して正常化するよう求める。③今後、防災設備の故障は直ちに補修することを約束されたい。

A ①一部に不適切な箇所があったと認識している。②部分的な補修で対応できる箇所は今年度中に実施する。全面的な改修が必要な箇所は来年度に改修する。③今後は早急に修繕を行っていく。

Q ④防災設備の故障箇所の修繕を、なぜ来年度に先送りするのか。⑤来年度に改修がずれ込む学校はどこか。⑥防火シャッターに突っかい棒を入れて閉まらなくしていた学校は改善したか。

A ④全面的な改修が必要な箇所は、費用も多額

になるので、今年度に設計を行った上で、来年度に改修の予算を計上したい。⑤改修が来年度になるのは、本町小、青葉小、久喜北小、菖蒲小、小林小、三箇小、栢間小、栗橋小、久喜中の9校である。⑥清久小は突っかい棒を撤去した。青葉小と久喜北小は来年度の改修後になる。

その他の質問

◇思いやり駐車場の拡大◇難病患者も福祉タクシー券やガソリン代補助制度の対象とすべき◇ふれあい収集をスムーズに開始できるように県やURと協議を◇男性の悩み相談の実施◇学校給食の完全無償化、公費負担の拡大を◇学校給食のアレルギー代替食の対象を拡大すべき



青葉小の防火シャッターのレールに突っかい棒

消防団員確保と処遇改善を求める

A 今後消防団の処遇改善に向け検討する

園部 茂雄 議員

久喜みらいの会



Q 令和4年度は全国で消防団員の数は2万人減少、消防団員の成り手不足は全国的な課題となって



消防団による特別点検

いる。持続可能な体制づくりのため処遇改善を求める。久喜市の消防団員の5年間の退団・入団の数と充足率を伺う。

A 過去5年間で退団70名、入団49名の21名減、充足率は現在79.1%となっている。

Q 運転免許証取得制度を創設すべき。

A 必要性は認識していることから、先進地事例を研究する。

Q 消防団員への健康診断の復活を求める。

A 当面は考えていない。

Q 消防団員の報酬は、平成27年見直しを行い、現在は県内35位、改善すべき。

A 現行県内40市の平均を下回っていると認識、今後消防団の処遇改善に向け、検討する。

空き家予備軍の積極的な活用を求める

Q 特に調整区域では、今後は空き家予備軍の有効活用が唯一の人口維持策であり、積極的な有効活用を図るべきである。令和5年の税制改正の「空き家に係る譲渡所得3000万円特別控除」の周知と、積極的な利活用を図る取り組みを伺う。

A 制度のHPの更新、いえかつKUKIの事業者への周知、今後の特例制度を含めた、久喜市の空き家対策について、暮らしの便利帳に掲載することで、より幅広く周知する。

その他の質問

◇教育・保育現場での集金業務に電子決済の導入を◇ヤングケアラー条例の制定を

久喜小東校舎の外回りと昇降口の安全対策を

A 昇降口が利用できるよう今年度中に修繕

川辺 美信 議員

市民の政治を進める会



- Q** 修繕はいつ頃からで、再開の見込みは。
A 業者に現場を見てもらい見積もりを依頼中である。速やかに契約して発注し完成させたい。
Q 東校舎のトイレは未だに洋式化されていない。来年度からは児童数の増加で東校舎の教室も使用することになる。早急に洋式化すべきでは。
A 久喜小は洋式化率が高いことから、東校舎の洋式化の考えはない。

マイナンバーカードとマイナ保険証の問題点

- Q** マイナンバーカードの返納件数は。
A 9月定例会議から今日までで36件あった。
Q 国保と後期高齢者医療の被保険者で、マイナ保険に紐づけしている割合は。
A 国保で58.0%、高齢者医療で52.2%である。
Q 高齢者や障がい者を対象に、暗証番号の無い保険証だけの顔認証マイナンバーカードを開始するとあるが、国と県からの通達や指導は。
A 暗証番号やカードの保管に不安がある方に、

顔認証マイナンバーカード導入の依頼があった。保険証として利用ができるとされているが、具体的な取り扱いは示されていない。

- Q** 保険証を残すよう国へ働きかけるべきでは。
A マイナ保険証で利便性向上につながることから、存続を国へ要望することは考えていない。
公共施設個別施設計画の見直しは、市民サービスを低下させないことを基本とすべき

Q 東町集会所、本町集会所、地域交流センターの廃止は、活動の場を奪うことになるのでは。

A 財政規模を見据え、持続可能な行政運営のため適切な総量管理をすることが市の考えである。



2027年に廃止される本町集会所

遺棄の認定基準見直しを周知してほしい

A ホームページ更新、追記した冊子を配布

新井 兼 議員

久喜みらいの会



- Q** 実質ひとり親家庭は、離婚調停や離婚裁判の係争中で婚姻関係が継続し、離婚が成立するまでの一定期間、様々なひとり親家庭支援制度の対象外となっている。①遺棄の認定基準に該当せず、児童扶養手当の申請ができない期間、市独自の子育て支援給付金の支給はできないか。②保育料の軽減措置は、ひとり親家庭は対象となる一方で、実質ひとり親家庭は対象になっていない。現在対象とならない世帯数及び今後の制度見直しは。



A ①児童扶養手当の申請ができない期間に市独自の給付金を支給することは難しい。②現在1世帯が対象外(多子世帯の保育料軽減には該当)。条件を設け、実質ひとり親家庭の保育料軽減に取り組む

自治体を調査研究していく。

お互いが利益を享受できる公民連携を推進すべき

Q 公民連携による社会的・地域的課題の解決や、市の活性化などを図るためには、民間事業者のアイデアやノウハウを活かすための提案を広く募る必要がある。①コンシェルジュ的役割(相談機能)とコーディネートの役割(調整機能)を一元的に担う公民連携ワンストップ対話窓口の設置が必要では。②市が抱える特定の行政課題や民間事業者等から自由な提案をいただく民間提案制度の創設が必要では。

A ①企画政策課が相談窓口となり、周知を図り、関係部署との調整機能も担っていく。②このような民間提案制度について、他自治体の先進事例を調査研究していく。

その他の質問

◇地域新電力事業の電源調達先として近隣に立地する公的ストックの水面活用を

創業支援の拡充を

奈良 政宏 議員

Q 創業支援の取組状況と成果を伺う。

A 久喜市商工会や埼玉県産業公社などと連携を図りながら、各種施策に取り組んでおり、令和4年度の実績として、空き店舗活用創業支援事業で創業した方3名、創業セミナーに参加した方37名、創業相談窓口で相談を受けた方59名、ビジネスグランプリに応募いただいた方11名である。

Q 今までの創業支援策で参加された人数、実際に創業した人数を伺う。

A 創業セミナー233名うち創業48名、創業相談窓口310名うち創業100名、ビジネスグランプリ47名うち創業3名である。



商工会で行っている創業塾

Q 空き店舗活用創業支援事業の基準や制度が厳しいと思うが緩和する考えがあるのか伺う。

久喜みらいの会



A 基準に地上1階部分に店舗又は事務所を有している建物が対象であるので、創業を考えている方が使いやすいような基準制度を検討していく。

Q 後継者不足に対して把握しているか伺う。

A 令和4年度に中小企業・小規模企業振興基本計画を策定するため、事業者向けアンケートを実施しており、後継者決定29.6%、検討中10.4%、未定36.9%、廃業17.9%と把握している。

Q 高齢化が進んでいる中、廃業等も増えてきている。創業者を増やすことで地域の衰退を抑え、地域の発展、活性化にもつながることから、更なる支援を求めるが考えを伺う。

A 創業支援は、これらの制度だけでなく様々な制度があるので、これまでの取組を含め、成果を検証しながら、創業につながる支援を今後検討していく。

異常気象による気候変動を踏まえた 大胆な除草対策を

瀬田 博文 議員

Q 雑草だらけの久喜市において、大胆で新しい除草対策について考えを伺う。

A 除草については、これまで地域の協力があつたが、高齢化による地域活動の減少があり、市への要望が増え、雑草の生育に作業が追い付いていない。今後は除草に薬剤を使用している他自治体の効率的な対策などについて、注視していく。



雑草が繁茂した道端

広域避難での菖蒲地区の役割は

Q 水害時の栗橋地区からの車避難は将来、可能性が高い。想定した上で菖蒲地区の役割を伺う。

A 菖蒲地区への車避難は、浸水深が浅く駐車台数が多い菖蒲文化会館へ避難を周知している。市内避難所の収容人数は限られ、各自で避難先を確

無会派



保し、「広域避難・分散避難」は有効と考えるが、車中泊避難については、メリット・デメリットを理解の上、検討してもらいたい。

教育現場での働き方改革について

Q 学校へのタブレット導入による指導方法の変化や新型コロナウイルスによる学校行事の縮小・中止など学校現場が大きく変化していく中、教員のなり手不足が顕著な現状である。教育の現場での働き方改革を進める具体的な方策について伺う。

A 教職員の長時間労働は学校教育の質の低下に繋がるので、負担軽減のため「働き方改革基本方針」に基づき取り組んでいる。事務手続きのデジタルツール化、部活動の外部指導員の配置、会議のペーパーレス化、オンライン研修、そして登下校時の見守りの地域連携等、教職員の業務の効率化に取り組んでおり、県の調査で教職員の「勤務時間外在校等時間」は減少している。

各常任委員会 行政視察・所管事務調査

総務財政市民常任委員会

10月4日 三重県桑名市
「コラボ・ラボ桑名（公民連携ワンストップ窓口）」

民間事業者と対話・連携のワンストップ窓口を設置、提案型事業で公民連携事業を実現。

市役所駐車場時間貸駐車場運営、温泉を活用した健康増進施設等を実現。

10月5日 大阪府貝塚市
「新庁舎整備事業」

施設の統合・複合化を図り、財政負担の軽減を図った。国の公共施設適正管理推進事業債の活用、民間の力を活用したPFI方式の導入。

10月5日 大阪府茨木市
「茨木市DX推進に関する宣言とそれに基づく取り組み」

コロナを契機に、デジタル技術を活用した市民サービスを目指し、行かなくてもいい市役所を重点施策に。

10月6日 兵庫県加古川市
「見守りカメラの導入」

1,900台を超える見守りカメラを設置、こどもから高齢者の見守りと犯罪抑止に効果。



注意喚起用スピーカー搭載カメラ

建設上下水道常任委員会

10月18日 福岡県福岡市
「合流式下水道の改善の取り組み」

博多駅地区全体の雨水整備、水害に強い雨水処理施設の整備とともに、下水道の分流化も一体的に進め、総合的に解決。また雨水を地下に浸透させる浸透側溝整備は参考になった。

10月19日 佐賀県佐賀市
「バイオマス産業都市さが」

佐賀市下水浄化センターにて

微生物の力で浄化し、処理水を「宝の水」として農地の液肥に利用。放流水も窒素濃度を調整し海苔繁殖に貢献している。

10月19日 佐賀県武雄市
「駅前周辺整備事業」

西九州新幹線開業に伴い、西九州のハブ都市にという理念の下で進められた本計画。新武雄温泉駅に設置された観光交流センターは、開放的でシンプルな温かみのある木造作り。駅前広場は、Wi-Fiや、イベントが出来るよう電源も設置するなど、人が集う場所になった。



佐賀県武雄市の駅前周辺整備事業

10月20日 佐賀県武雄市
「六角水系治水対策」

六角川流域が、令和5年3月に国から特定都市河川及び特定都市河川流域に指定され、国と地方公共団体が共同で目標を設定し、武雄市全域において床上浸水ゼロにむけた取り組みを視察。

12月15日 所管事務調査

久喜市における浄化槽の水質検査の現状について。

福祉健康常任委員会

11月6日 兵庫県神戸市
「子ども・若者ケアラー事業」

令和3年度に全国初となる相談・支援窓口を設置。ケアラーの理解促進を図り、支援が必要な子ども・若者の存在を認識するために関係各所と連携し早期発見に努めていた。

11月7日 大阪府寝屋川市
「養育費等支援事業」

離婚前から相談支援を行い公正証書の作成から補助制度利用まで一連の流れを作り、ひとり親家庭の養育費の確保に寄与していた。

10月20日 所管事務調査

認知症のスクリーニング検査と基本チェックリストについての現況把握と久喜市総合体育館の雨漏り発生箇所の現地調査を実施した。



総合体育館にて雨漏り箇所を確認

12月14日 所管事務調査

埼玉県女子自立更生センターで自立と就労の伴走支援の状況を視察した。

教育環境常任委員会

10月5日 富山県黒部市
「下水道バイオマスエネルギー活用施設整備運営事業」

下水処理場で発生する汚泥やし尿、事業系食品残渣とデイスポーザ処理した生ゴミを混合しメタン発酵で発電し、バイオスタウンを推進していた。

10月6日 石川県金沢市
「小中一貫英語教育特区」

小学1年生から英語を取り入れ、金沢の紹介ができる英語力の習得をめざし、中学校の教科書を小学6年生から用いるとともに、小中学校用英語副読本による学習が充実していた。

10月19日 所管事務調査

久喜東小学校の校舎外壁剥落事故について、現地視察を行い課題等の把握に努めた。

12月18日 所管事務調査

アレルギー対応給食の対応食材拡大の取組みについて伺い、給食の試食を行った。



試食した冬至の行事給食



くき市議会だよりは、「久喜市音訳の会コスモスライブラリー」のご協力により、視覚障がいのある方にデージー版（音訳版CD）を発行しております。送付を希望される方は障がい者福祉課にご連絡ください。

表紙の題字は

久喜市立太東中学校の美術部の皆さんに作成していただきました。



太東中学校 美術部 四分一さん、関口さん

作成者の感想

私たちは、2月ということで、バレンタインをイメージして描きました。

これから旬の苺にバレンタインの象徴であるチョコレートを
つけました。市の花であるコスモスの色を文字に使用し、華やかにしました。

アクリルガッシュを使い、パステルカラーで表現しました。

輝く！部活動紹介コーナー 二ヤ一 栗橋西中 卓球部編

校長先生が生徒一人ひとりの良いところを細かく把握していて感動した二ヤ一



現役生、卒業生、地域、先生一。みんなで掴んだ4年連続県大会出場！

伝統が育む、対応

栗橋西中卓球部の特長は「対応力」。男女が一緒に活動し、学年、性別関係なく多様な相手と練習を重ねることで、対応力を磨いています。大会前には高校生のOB・OGが来て、胸を貸してくれることも。また、地域の卓球クラブとの連携も大きな力になっています。



アドバイスが生んだ奇跡の大逆転

顧問の先生は、卓球未経験。少しでも卓球を知ろうと、自らも部員に混ざってラケットを握ります。「一緒に成長しているようで嬉しい」と部員たちは声を弾ませます。県大会をかけた大一番では、劣勢で動揺する選手に「今までと違うことをしよう」とアドバイス。アドバイスを受けた選手はサーブの種類を変えることを決断し、奇跡の逆転勝利をたぐり寄せました。



議会を傍聴しませんか

- 2月定例会議（予定）
- 2月13日 本会議（初日）
- 2月25日 代表質問
- 26・27・29日・3月1日 一般質問
- 3月5日 議案質疑・委員会
- 7・8・11・12日 常任委員会
- 19日 委員会・本会議（最終日）

議会をネットで見よう！

本会議・一般質問をインターネットで、ライブ及び録画配信しています。

久喜市議会 中継 🔍 検索 📄 で検索

スマホやタブレットでも議会をチェック
QRコードを読み取ると議会議中継にいけます！



編集後記

議会での議員の活動や発言、議案など議会活動を少しでもわかり易くお伝えするために、毎号「市議会だより」の編集に取り組んでいます。表紙の写真も、広報委員が現地にお伺いし、季節に合った市の写真を撮影しています。今後も皆さんの手に取ってもらえるよう委員一丸となって作ってまいります。最後までご覧頂きありがとうございました。

（樋口）

私たちが取材・編集しています（広報委員会）



◎委員長

○副委員長

- | | | | | | | | | | | | | |
|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 園部 | 瀬田 | 丹野 | 貴志 | 上條 | 奈良 | 大谷 | 杉野 | 川辺 | 樋口 | 宮崎 | 山田 | 田村 |
| 茂雄 | 博文 | 郁夫 | 信智 | 哲弘 | 政宏 | 和子 | 修 | 美信 | 智洋 | 亜希 | 正義 | 栄子 |